

★この書類は必ず回覧書類の一番上に付けて回覧してください。

一般回覧

※順不同

2025年（令和7年）
1月度 一般回覧資料



緑ヶ丘自治区
TEL27-1696
(会館事務所)

NO	資料の題名	資料の発行先等
1	デジタル導入 自治区事務からのお知らせ	緑ヶ丘自治区 事務
2	電子回覧板へ移行に伴う希望調査	緑ヶ丘自治区 事務
3	自主防災サポーター養成講座 体験記	飯田副区長
4	健診相談会	名豊病院
5	ぼらんていあだより 1月号	豊田市社会福祉協議会
6	各駅停車	豊田市福祉事業団

資料1、デジタル導入 自治区からのお知らせ
資料2、電子回覧板へ移行に伴う希望調査 は
大事なお知らせです。必ずお読みください

デジタル化します

電子回覧板の導入



▶パソコンやスマートフォンを利用して、回覧板の情報が見られるようにしました。

今後の各組の対応について、別紙の調査票に協力をお願いします

回覧板を次に持っていく手間や、急いで中身を見る必要がなくなります。簡単操作で過去資料を見返す事ができます。

会館各部屋の予約をネットでとれます



▶会館の各部屋の予約をネットでできるようにしました。

従来の予約方法は会館まで予約表を記入しに行くという方法ですが、働いている方や、学生さんには難しいかと思えます。スマホなどで空き状況を確認して、予約ができるようにシステム化しました。

区費の納入方法にコンビニ払いを導入



▶区費の**年間一括払い**に限りますが、コンビニ払いのご利用を開始します。納付書が届いた**各世帯の皆さん**が期限内にコンビニでお支払いをお願いします。組長さんが各戸集金に回るご苦労や、現金保管の負担をなくします。ご希望の組からサービスを開始します。

※次回2月に、組ごとの希望調査票を配布します。

広報誌をホームページに掲載します



▶令和7年度より自治区広報誌「こんにちは緑ヶ丘」の全世帯配布を廃止します。

今後は希望する世帯への配布と、自治区ホームページ上で公開する事により、費用を削減し、持続可能な取り組みを推進します。

電子回覧板へ移行に伴う希望調査

回覧

緑ヶ丘自治区では電子回覧板を始めました。

スマートフォン・タブレット・パソコンからいつでも回覧情報を見ることが可能で、隣家へ届ける作業が不要となります。更新を緑ヶ丘自治区公式 LINE よりお知らせします。

令和7年4月より電子回覧板へ移行しますが、従来型の紙が良い方に対しましては紙資料の個別配布で情報をお届け致します。

紙での配布をご希望される方は下表にご記名をお願いします。



希望調査

紙の資料配布を希望する方はご記名をお願いします。

例) 緑ヶ丘 太郎	

.....

組長様へ お手数をお掛けしますが、以下の回答を切り取って2月組長会までにご提出をお願いします。

(組)

令和7年4月以降の回覧方法を以下の3通りから選択して下さい

ひきつづき回覧板を希望

電子回覧板を希望

電子回覧板と紙の個別配布 (軒) ※上記希望調査軒数

自主防災サポーター養成講座 体験記 (12/7)

● 防サイ君体験



- ・東日本大震災相当の振動体験 (横揺れ)
感想・立ってられない 強い衝撃振動
・つかまるものが欲しい (震度7体験)
- ・熊本地震相当の地震体験 (縦揺れ)
感想・強烈な激しい振動でした

● トイレカー見学

車でけん引して被災地に移動利用出来る



トイレカー外観



広いスペース



乳児のおむつ等処置台

● 能登半島地震の被災地状況 (豊田市の災害支援者)



道路が変形 (進行方向斜め)

建物・フェンスの損壊

電柱倒れ・路面陥没



天井板の脱落

展示物が落下

断水で汚物が流れず



家屋の倒壊

液状化による隆起

● マイ・タイムライン(水害版・地震版)の説明

● わが家の防災行動計画を作成して災害から身を守る準備

① 災害のリスクを知る

- ・ハザードマップで河川氾濫時の浸水程度を知る (緑ヶ丘地区：浸水・土砂災害の恐れは低い)
- ・豊田市役所、逢妻男川、女川 付近は浸水の恐れある。
- ・とよたiマップ (防災マップ) でWEB上の地図に様々なハザードを重ねて表示して情報を得る。

② 避難先と避難経路の確認

③ 大雨・洪水時に発表される情報についての理解

警戒レベル / 避難情報					
警戒レベル	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
避難情報			避難準備・高齢者等避難開始 避難に時間を要する人とその支援者は避難をしましょう	避難勧告 避難指示(緊急) 速やかに避難先へ避難しましょう	災害発生情報 命を守るための最善の行動をとりましょう
防災気象情報	早期注意情報	大雨・洪水注意報 など	大雨・洪水警報 冠水警戒情報 など	土砂災害警戒情報 冠水警戒情報 など	大雨特別警戒 冠水発生情報 など
	豊田市が発令	豊田市が発令	豊田市が発令	豊田市が発令	豊田市が発令

警戒レベル3・4 が発令された地域内で危険な場所にいる方は、速やかに避難してください
警戒レベル5 はすでに災害が発生している状況です

● 大地震時の減災

・震災時の負傷原因の7割は**家具とガラス**

家具の固定演習

ストッパー式



転倒しにくくする



ストッパー式

+ ポール式



家具の幅より長くして面で支える

ポール式

ストッパー式

家具や天井に傷をつけたく無い

大地震での転倒防止の効果は低い

金具による家具の転倒防止



② L金具等で固定する時

①ネジのサイズより少し細いドリルで下穴をあける

②+ドライバーに差替えてL金具を締め付ける

回転部に巻き込まれないよう身の周りに注意する！

① 下地センサー 壁の中にあるサンの位置、幅を見つけるもの

・ガラスの飛散防止演習

・ガラスに(100mlの水に1滴の食器洗剤) 溶液を吹き付けて汚れを除去

・飛散防止フィルムの粘着フィルム側に溶液をスプレーしてガラスに張る

・スキージを使いフィルムの中央部から外側に向けてエア抜きをする

・キッチンペーパー等で水気を拭き取る



洗浄溶液

(ガラス面の汚れを落とす)

スキージ

(ガラス面の水滴と汚れを除去する)



ウレタン製手袋

(粘着フィルムに汚れをつけない)

スクレッパー

(固着した汚れを除去)

講座を受講して

- 防災の重要性を強く感じた。 ⇒ わが家の防災準備不足を痛感しました。
(減災出来るよう学んだことを実践する)
- 自分や家族は自分たちの力で守る ⇒ 家の中をケガをしにくい環境にする。



第9回
健康講座

糖尿病予防

今の食事をチェックしてみよう！

1/21 火

開始 15:00 -
(開場 14:30 -)

講師 管理栄養士

場所 名豊病院 5階 デイケア外来リハビリ室

定員 なし

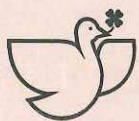
申込 不要

2024年度 健康講座開催スケジュール

2025

3/13 木 かんたん脳卒中診療

※日時・講演内容は変更になる可能性があります。



医療法人 純正会
名豊病院
MEIHO HOSPITAL

〒473-0913 愛知県豊田市竹元町荒子 15



HP



Instagram

【代 表】TEL : (0565) 51-3000 FAX : (0565) 53-5310

【地域医療連携室】TEL : (0565) 53-8700 FAX : (0565) 53-5360



令和6年度第10号



ボランティア・サポーターとともに考える 「よりそい」セミナー

～みんなの活動の中に
共通して育むべき意識や視点を確認し合う～

2月15日(土)

13時30分～16時30分
豊田市福祉センター ホールにて

市民が地域活動や趣味、日常生活の中で興味を持ち、ボランティアやサポーターの活動をつうじて「つながり合い」のきっかけを作ることには重要です。「つながり」や「寄り添い」の意味を改めて確認し、周りを気にかける意識について、ともに考えるためのセミナーです。

第1部 基調講演

人と人がつながる意味
～ボランティア・
サポーターとしての
伴奏とは～



奥田知志（おくだともし）氏
認定NPO法人「ほうぼく-
抱撲」理事長、（一社）生活
困窮者自立支援全国ネット
ワーク共同代表

第2部 パネルディスカッション

ともに考える『つながりとよりそい』



鈴木晶子（すずきあきこ）氏
認定NPO法人フリースペー
スたまりば事務局長・理事、
NPO法人パノラマ理事、
（一社）生活困窮者自立支援
全国ネットワーク理事

白川啓子（しらかわけいこ）氏
「わっしょい竜神」代表、意思
決定フォロワー、ボランティア
運営委員会委員

有我 都（うが みやこ）氏
キッズ・プランナー代表、ボラン
ティアセンター運営委員会副委員
長、市民活動促進委員会委員

基調講演講師 奥田氏もコメ
ンテーターとして参加いた
だきます。

参加費無料
定員500名

募集対象

- ・ボランティア、サポーター活動をしている方
または活動を支援している方
- ・セミナー内容に興味、関心のある方

現在募集中!



【申込み】先着順受付

右の二次元コードまたはお電話でお申し込みください。

【問合せ等】豊田市福祉部よりそい支援課

電話 0565-34-6791 メール yorisoi@city.toyota.aichi.jp

主催 豊田市

共催 豊田市社会福祉協議会

登録ボランティアグループ紹介！

豊田 地域猫の会

～思いやりの輪を広げよう～

グループ発足のきっかけは？

子猫を拾って家族の一員にしてから、猫の可愛さを知ると同時に外で暮らす野良猫の可哀想な姿に気が付いて、助けたいと思いました。それをきっかけにグループを立ち上げました。

グループの活動内容は？

地域猫活動の普及と定着支援をしています。具体的には各種イベントでの地域猫活動のPRや地域猫の不妊手術と給餌（きゅうじ）やトイレの管理に取り組む住民ボランティアに対するアドバイスなどを行っています。



トヨタ自動車(株)工場内に設置されている「猫ハウス」です。ここには13匹の地域猫が餌を食べ寝泊まりしています。

地域猫活動とは？
飼い主のいない猫を放置せず地域で意見交換をして出来るだけ多くの合意を得ながら見守り管理する活動です。



（上写真）屋外に設置したトイレで用を足す姿。
（左写真）動物愛護活動イベントで自活動のPRもします。



代表からメッセージ！

猫は地域社会を映す鏡とされています。飼い主のいない野良猫を地域の猫として優しい眼差しを向けられる地域社会は人も幸せに暮らせる町だと思います。

地域猫活動の2本柱は、「動物愛護」と「生活環境の改善」で、人道的に野良猫を減らす活動ですが高齢化社会で地域猫と暮らしている高齢者の生きる心の支えになっていることを知り、「地域福祉」にも貢献していると実感しています。住民主体の地域猫活動で、思いやりの輪を広げましょう！

最新情報はこちら！

- 🔍 ホームページ **豊田 地域猫の会** で検索！
- 📘 Facebook **豊田 地域猫の会** で検索！
- ✂️ X (旧 Twitter) **@chiikineko3** で検索！

?!???! クイズコーナー ?!???!

問題

ぼらんで君の服は何色？

- ① 青 ② 緑 ③ 白

2月28日(金) 締切
(当日消印有効)

第8号の答 ③ 防災・減災

※当選は賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

クイズ正解者の中から抽選で3名の方に500円分図書カードをプレゼントします。応募方法はハガキに下記内容を記入し投函する方法と応募フォームから入力する方法があります。

応募フォーム



偶数号

切手 〒471-0877

錦町 1-1-1

豊田市社会福祉協議会
ボランティアセンター

「クイズコーナー」係

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③郵便番号・住所
- ④電話番号
- ⑤年齢の年代
- ⑥ぼらんでいあだよりの入手方法
- ⑦今号のご感想

毎月開催

どなたでも！予約なしで参加いただけます。

豊田市福祉センター

3階交流コーナーでボランティア活動！

使用済み切手&

ベルマーク整理作業

- ★ 2月6日（木）
- ★ 3月6日（木）

（使用済み切手の周りを切る作業、ベルマークを切り取り仕分ける作業）

毎月第1木曜日または金曜日
午前10時～正午

ぼらんていあだより発送作業

- ★ 2月25日（火）
- ★ 3月21日（金）

（たよりを折って封筒に入れる作業）

毎月中旬～下旬（曜日不定）
午前10時～正午



報告します！

お寄せいただいた 使用済み切手を 寄付しました！

企業、商店、事業所、個人…大変多くの皆様から提供いただいた切手は毎月ボランティアさん方の手でコツコツと整理作業が進められ、合計46.4kgを右記のように寄付させていただきました。

1枚から始まるボランティア活動です。今後も収集のご協力をよろしくお願いいたします。

使用済み切手、書き損じ葉書、外国コイン・外国紙幣等の受領確認書
受領書発行日：2024年11月7日

この度はご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

豊田市社会福祉協議会切手整理作業ボランティアの皆様、使用済み切手46.4Kg、確かに受領いたしました。たくさんの方の切手のご寄付、心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

ご寄付をいただいた団体様に限り、団体名を当会のホームページに掲載します。掲載ご不要の場合、事務局までご一報ください。*個人のお名前は掲載いたしません*

公益社団法人日本キリスト教海外医療協力会切手部

★切り方が載っています⇒<https://www.jocs.or.jp/supprt/stamp>

◆ ぼらんていあだよりに関するお問い合わせ ◆

社会福祉法人豊田市社会福祉協議会ボランティアセンター
（豊田市福祉センター2階）

〒471-0877 豊田市錦町1丁目1番地1

※日・月曜日、祝日はお休みです。

電話 (0565)31-1294 FAX (0565)33-2346

メール vc@toyota-shakyo.jp

ホームページ <https://vc.toyota-shakyo.jp>

動くぼらんて君は
ボラセン
Instagramで
会えるよ！



TOYOTASHAKYO._VC



「ぼらんていあだより」発行は共同募金配分金が使われています。

ぼらんていあだより
令和7年1月4日発行

各駅停車

回覧

社会福祉法人
豊田市福祉事業団
No.54 2025.1.10

～障がいのある方と共生するための情報紙～



地域と共に生きる

～豊田市福祉事業団の取り組み～



豊田市福祉事業団は、子どもの成長をサポートする「豊田市こども発達センター（西山町・和会町）」と、障がいのある方の自立と社会参加を支える「豊田市障がい者総合支援センター（栄町・平芝町・喜多町）」を運営し、障がいのある子どもが生まれ育った地域で、ご家族とともに健やかに育ち、大人になっても安心して暮らせるノーマライゼーション社会の実現を目指しています。

今回は、現在の場所で運営を始めて20年となりました「coffee & bakery ZELKOVA^{ゼルコバ}」で働く利用者の方のお仕事への思いや、豊田市こども発達センターに長年に渡りご協力をいただいている美容ボランティアの方の活動を紹介します。

coffee & bakery ZELKOVA^{ゼルコバ} へようこそ

7名の利用者の方が働いている coffee & bakery ZELKOVA^{ゼルコバ} はけやきワークス（※1）にあるパンと喫茶のお店で、常に約50種類のパンが並んでいます。店内で取り扱っているのはパンだけでなくコーヒーなどの飲み物もあり、地域のお客様でにぎわっています。



みすの さおり
水野 沙織さん

水野さんは喫茶店に17年間働いているベテランのスタッフです。始めた当初は覚えることが多く、失敗して悔しい気持ちになることが多かったですが、いろいろな経験を重ね、今では得意な仕事も増えてきました。水野さんにとってやりがいのある仕事は「プレート出し」です。焼きたてのパンの香りがとてもよく、新作が出たときにお客様にお勧めできるところがやりがいを感じるポイントです。

Q：働いた工賃は何につかっていますか？

A：好きなアーティストのライブへ行ったりミュージカルに行ったりしています。友人と買い物に行ったりもしています。

古屋さんは20年間働いているベテランのスタッフで、ベーカリーと喫茶店の仕事を兼務しています。古屋さんが楽しいと感じている仕事はパン生地を丸めたり、焼けたパンにクリームを詰めたりすることです。反対に大変な仕事は、重いトレイやトングを洗うことです。しかし、それはパンがたくさん売れたということなので、大変ですが大事な仕事だと感じています。

Q：休日はどのように過ごしていますか？

A：親の会のサークル活動で料理をしたり、ハンドベルの練習や運動、合唱をしたりしています。



ふるや えりな
古屋 衣里奈さん

これからも地域の方の温かさに感謝しながら、お客様との交流を楽しみに、お仕事を続けていきます！

※1 けやきワークス：障がいのある方が作業を通して企業への就職や自立ができるように支援する施設

美容ボランティアさん、いつもありがとう！

豊田市こども発達センターたんぽぽ（※2）へ月1回美容ボランティアに来てくださっている山田英人さん。

『触れられることが苦手なお子さんの髪の毛のカットがとても大変』というご家族の悩みを聞いた山田さんが「髪の毛に触れられること、カットされることに少しずつ慣れてもらい、ご家族の負担が少しでも軽くなれば」「地域の美容院利用の足掛かりになれば」と、たんぽぽに来てくださるようになったことが始まりです。



それ以来27年間続けてくださっています。

生まれて初めて髪の毛をカットするお子さんもいます。慣れておらず動いたり嫌がったりするお子さんへも優しく話しかけ、素早く丁寧にカットしていただきます。

令和4年度からは美容師仲間の鐘撞邦江さんかねつぐくにえもボランティアに来てくださるようになりました。地域の方の支えによる乳幼児期のこうした経験が、将来のウェルビーイングの向上につながっていると思います。

※2 たんぽぽ：からだや手足の運動機能の発達に支援が必要な0歳から就学前までのお子さんがご家族と一緒に通う施設

美容ボランティアさんを経験してどうでしたか？



初めての美容師さんのカット。ちょっぴりドキドキしましたが、優しく声かけしてもらいながら抱っこで上手にできました。



音に敏感な我が子。バリカン大丈夫かな？と心配しましたが、素早い技術でカットしてもらいました。帰宅後、兄から「カッコよくなったね」と褒めてもらいました。



2カ月に1回程度「おまかせ」でお願いしています。トップが斜めに流れる髪質でしたが、落ちついてきたような気が…。美容師さんのハサミは魔法のハサミなのかな。

こどもひろば 託児ボランティア募集！ かわいい笑顔に囲まれながら、穏やかな時間を過ごしませんか？

こどもひろば託児ボランティア（※3）のおかげで、家族通園の保護者の方は、療育中にお子さんとしっかり向き合うことができ、大きな力をいただいています。やさしいボランティアのみなさんは、子どもたち、保護者の方、こども発達センターにとってかけがえのない存在です。

◆活動場所 豊田市こども発達センター内 こどもひろば（豊田市西山町2-19）

◆活動日時 月曜日～金曜日（祝日除く）10時～12時30分

*月に1回程度でも構いません。

◆お問合せ 豊田市こども発達センター 海老子エヒコ（なのはな施設長）

電話（0565）32-8983

FAX（0565）32-8902

Email：nanohana-center@hm.aitai.ne.jp



※3 こどもひろば託児ボランティア：豊田市こども発達センターに通園する子どもたちの兄弟姉妹（概ね0歳から3歳）の託児をしていただける方

編集発行 社会福祉法人 豊田市福祉事業団

ホームページ

<http://www.fukushijigyodan.toyota.aichi.jp>



〒471-0062 豊田市西山町2-19

電話（0565）32-8980

FAX（0565）32-8987

Email：fukushijigyodan@city.toyota.aichi.jp